

バーベキューの後、肌がかゆくなりました シイタケ皮膚炎かもしれません

中野皮膚科クリニック

<http://www.nakano-derma.com/>

シイタケ皮膚炎はかゆみが強く、かいたところが線状に赤くなります。



夏休みはバーベキューをする機会が増える時期。このときに気を付けたいのが「シイタケ皮膚炎」です。生焼けのシイタケを食べると発症するこの症状について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、中野皮膚科クリニック院長の松尾光馬先生に聞きました。

「どんな症状ですか？」

「シイタケを食べたから1〜4日後に、胸やお腹、背中に強いかゆみを伴う赤いブツブツが生じます。生焼けの状態です。」

「原因は？」

「発症の仕組みははっきりと分かっていませんが、シイタケに含まれるレンチナンという物質が原因だといわれています。レンチナンが含まれる抗がん剤でも同じような症状が出る場合があります。シイタケは完全に火が通っていれば大丈夫ですが、バーベキューなどで生焼けの状態を食べると発症しやすいようです。乾燥したけを戻しただし汁でも起きることがあります。今までシイタケを食べたなどなかった人でも、一度発症すると繰り返すことがあります。」

「治療法は？」

「抗アレルギー剤を服用し、患部にはステロイド剤を塗布します。かゆみが強い疾患なので、かゆみで二次的に悪化します。症状に気がついたら、早めに治療しましょう。シイタケが原因で皮膚炎がおきるということはまだあまり知られていないため、気が付かない人も多い病気です。バーベキューの後などに体幹部にかゆみの伴う湿疹が起きたら、まずはシイタケ皮膚炎の可能性を疑い、皮膚科に相談してください。」

中野皮膚科クリニック
(マルニビル5階)



問い合わせ

中野皮膚科クリニック

中野区中野2-30-3、マルニビル5階。中野駅南口徒歩2分

☎03-5342-0722

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 13:00	○	○	○	○	○	12:00 まで受付
15:00 ~ 18:30	○	○	○	○	○	—

休診日:日曜、祝日

院長:松尾光馬 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、医学博士。東京慈恵会医科大学医学部卒業、同大附属病院皮膚科非常勤講師

2019年8月9日付 「リビング東京副都心」に掲載されました